「さあ、AWS アカウントは作った。 次はどうする?」

経験者が解説!中堅中小企業における自己完結導入ステップ

藤井 竜志 株式会社Casa IT戦略部 企画課 SRE担当課長 田邊 亘 アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 広域事業統括本部 アカウントマネージャー



本セッションの概要と対象者様

本セッションの概要

・ アマゾン ウェブ サービス (AWS) のご活用を自社内で実現されている "中堅中小企業のお客様事例"を、お客様自らお話しいただきます。

特に聞いて いただきたい方々

- ・ クラウドにご興味のある中堅・中小企業の経営者様・IT管理者様
- ・ 社内システムを運用されている情報システム部門の皆様
- 自社システムをオンプレミスで運用されており、 今後クラウド移行をご検討されているお客様

本日のゲストスピーカー

藤井 竜志 氏

株式会社Casa IT戦略部 企画課



中堅中小企業におけるクラウドの価値



AWS活用を検討する際のお悩み

サービスがたくさんあるけど、 何を選択すれば…? Web上に情報ありすぎて、 何が正か分からない…

求められるスキルは…?

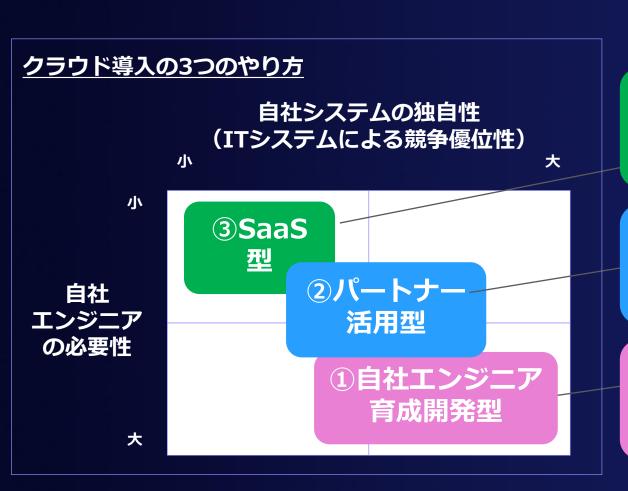
この要件の場合、どのくらい費用が掛かる…?

クラウドにデータを置くことが不安…

情報システムを一人や兼任で担っていて、集中できない…



クラウド導入の3つのやり方



システムの環境要件

エンジニア要件雇用育成外部

特段の固有要件はない。独自の 仕様を作りこむより市中の ソリューションを使い対応したい

- - 0

中堅中小企業

大がかりではないが独自システム 環境を用意したいが、システム 担当が不在/不足している

- A O

自社人員を使って、囲い込んだ形 で競争優位となる独自のシステム を構築したい

△ **o** -

大企業・ デジタル スタート アップ

AWS 導入の自己完結事例

藤井 竜志

株式会社Casa IT戦略部 企画課



アジェンダ

- 1. 自己紹介・会社紹介
- 2. AWS 選定理由
- 3. 導入の流れ
- 4. 監視と運用・セキュリティ
- 5. コスト管理



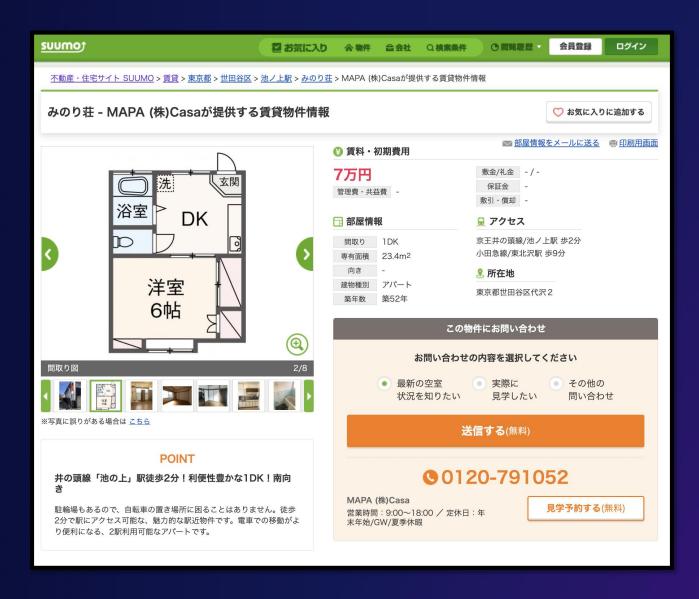
自己紹介

藤井 竜志 (ふじい りゅうじ) @fritz_jp

- インフラエンジニア歴20年
- 前職fintech
- 2020年9月よりCasaに参加
- 好きなAWS サービス: AWS Budgets
- アパート大家



入居者募集中!



株式会社Casa 事業概要

社名 : 株式会社Casa

資本金 : 15億円

売上高 : 102億円

事業内容:家賃債務保証事業

養育費保証事業

プラットフォーム事業





東京証券取引所 プライム市場 (証券コード7196)

プラットフォーム事業の紹介

入居者

入居者アプリ

オンライン仲介



次期基幹システム 240万件 管理会社

CasaW≋B

自主管理家主



☎ 家主ダイレクト



プラットフォーム事業の紹介

外部ベンダーが AWS 上にインフラを構築

入居者



入居者アプリ

オンライン仲介



自社でAWS 上に構築



次期基幹システム

240万件

外部ベンダーが AWS上にインフラを構築 今後、AWSに移行予定

管理会社

CasaW≋B

自主管理家主



☆ 家主ダイレクト

自社でAWS 上に構築



自社で構築した「マイクロサービス」

- 家主ダイレクト-家主向け入居者契約完了
- ヘヤパス-オンライン仲介
- 保証審查AI
- 自動押印システム
- APIサービス
- 共通データ基盤

適宜仕様を変えながら開発を進めていくため、 柔軟にスケールするクラウドが必要に



AWS の選定理由

- サービスに必要最低限なサーバから始めることができる。
- サービスの拡大に合わせてサーバの増強が容易。
- 他のクラウドサービスと比較してスキルを持つエンジニアが多い
- 勝手に値下げ
- 予算を予測するツールの存在 「AWS Pricing Calculator」

AWS 選定後にいざ導入!

- 1. アカウント作成-契約対象の検討
- 2. 環境別アカウントのすゝめ
- 3. 構成設計・構築
- 4. 監視と運用・セキュリティ



1. アカウント作成-契約対象の検討

AWS と直接契約

- ・ AWSサポートとの直接 対話が可能
 - (英語chatのresponseが爆速)
- ・費用系の表示が正確

AWS パートナーと契約

- AWS総費用の数%割引が ある場合が多い
- きめ細やかなサポート

(RI購入支援)

- 日本企業に特化した豊富 な事例経験



2. 環境別アカウントのすゝめ

- 本番環境での勘違い作業防止

権限も環境毎に分けられるので、開発者が不用意に本番環境へ変更を 加えることを管理できる。

- 環境毎の費用が見やすくなる

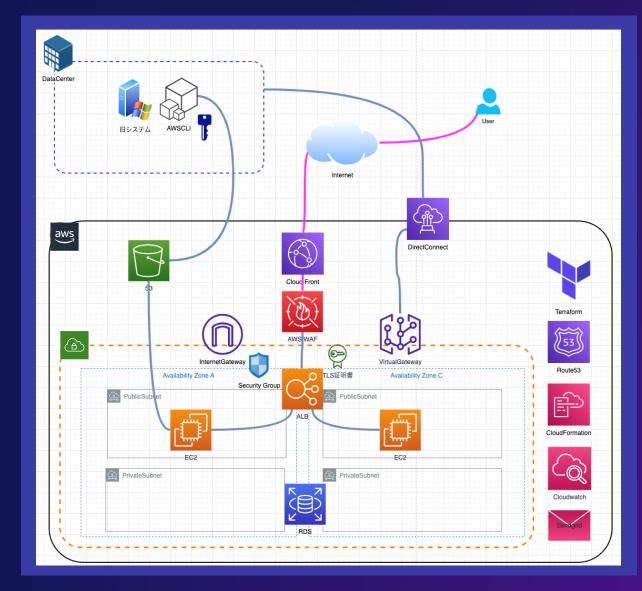
AWSはアカウント毎で請求される。



3. 構成設計・構築

AWS ならではの利点

- ・可用性の担保
- マネージドサービスによる運用コストの低減
- ・コード化によるインフラ構築の省力化
- AWS Direct Connectによる 既存オンプレ環境との接続



4. 監視と運用・セキュリティ

AWS Security Hub - 継続的なセキュリティチェック

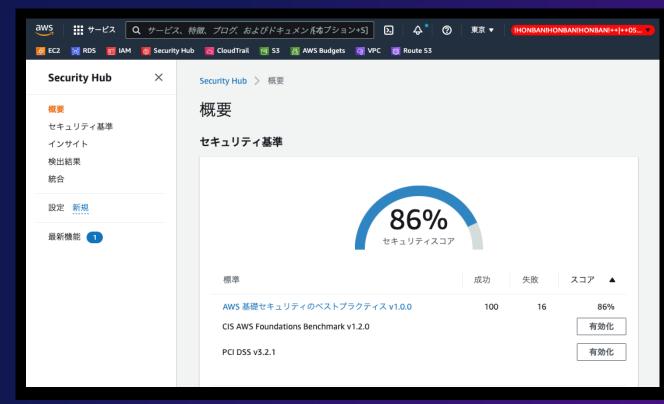
Amazon Guard Duty - AWSアカウント内の不自然な振る舞いなどを検知

AWS WAF - 海外からのアクセス遮断。既知の攻撃reject(log4j)

SecurityGroup - 所謂firewall

Slack - 監視の通知は全てslackへ

DataDog (Amazon CloudWatch)





どのように AWS のスキルを習得したのか? - スキル習得に向けた 4 ステップ -

- 1. 本・WEB など必ず複数のツールで学習をする
- 2. 自分で構成を考えてみる
- 3. 契約している AWS パートナーに構成の相談をする
- 4. とにかく作ってみて、確認をする(いつでも消せる)

自分の知識に過信しすぎず、学び、相談し、やってみる。

5. コスト管理

可視化

コスト配分タグ

AWS Cost Explorer

Amazon S3 Storage Lens

削減

Reserved Instance (RI)

インスタンスの自動起動停止

Glacier Deep Archive



5. コスト管理

可視化

コスト配分タグ

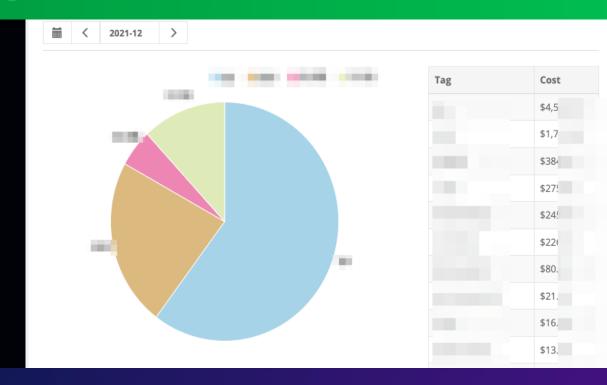
サービス毎の費用内訳を確認

AWS Cost Explorer

アカウント全体の使用状況を確認

Amazon S3 Storage Lens

Amazon S3たくさん使っているランキング





5. コスト管理

削減

Reserved Instance(RI)

常時起動するインスタンスの先払いコスト減

インスタンスの自動起動停止

検証・開発などの夜間停止

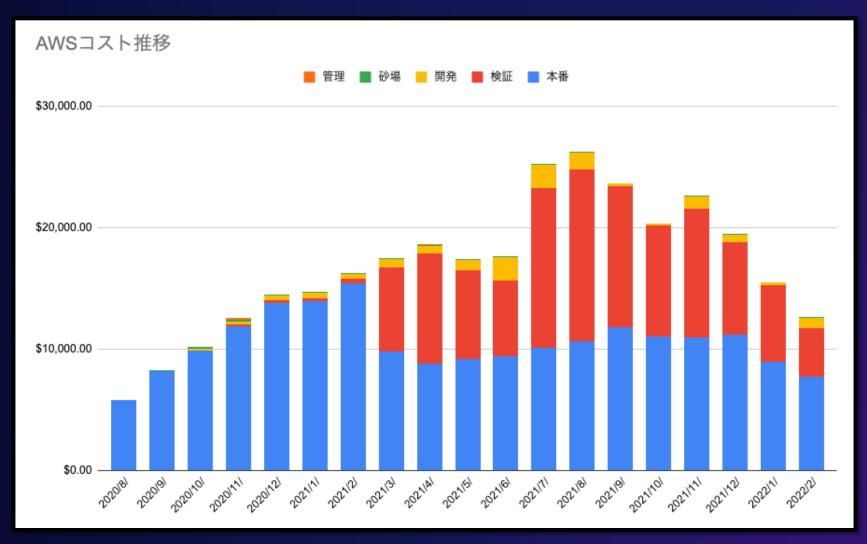
Glacier Deep Archive

頻繁にアクセスされないストレージのコスト減



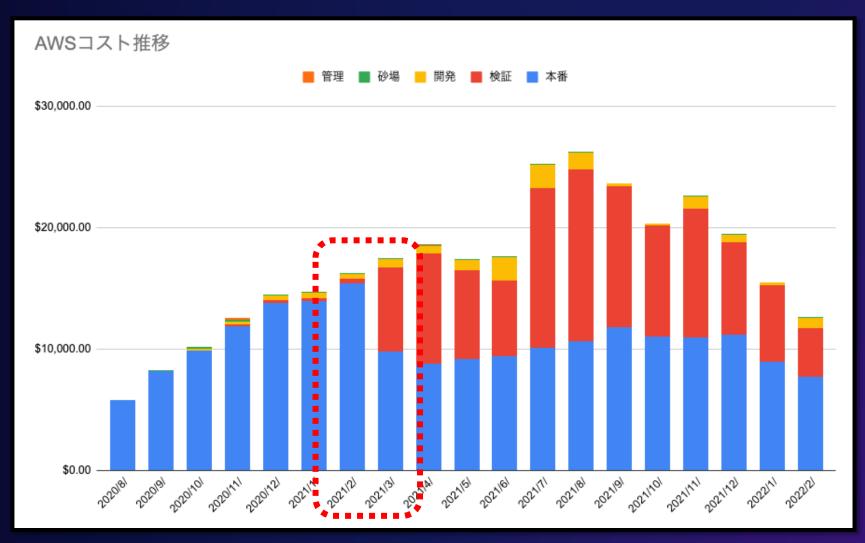


コストから見たCasaのあゆみ



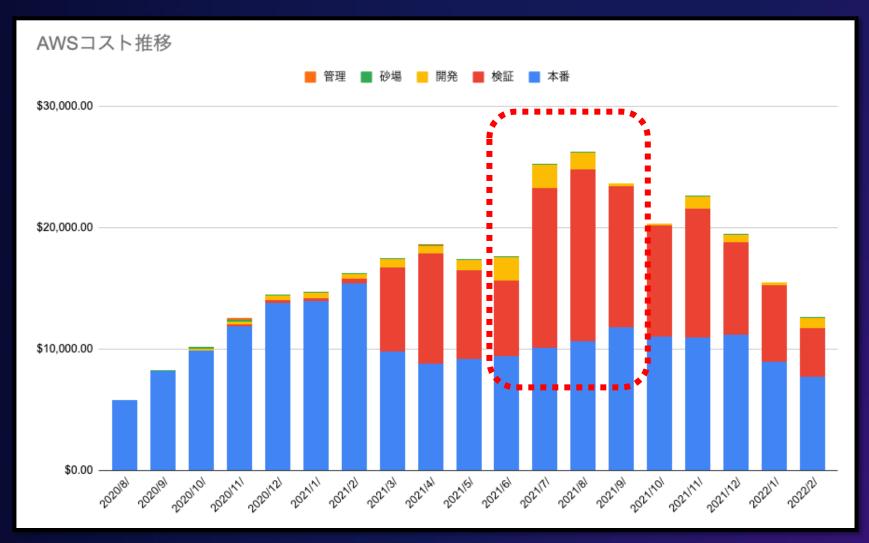


コスト推移 Casaの場合





コスト推移 Casaの場合





検証環境費用が上がった理由

インスタンスの自動起動・停止を解除して戻し忘れ 費用を管理する担当者が職務不能状態だった 新規サービスが開始した



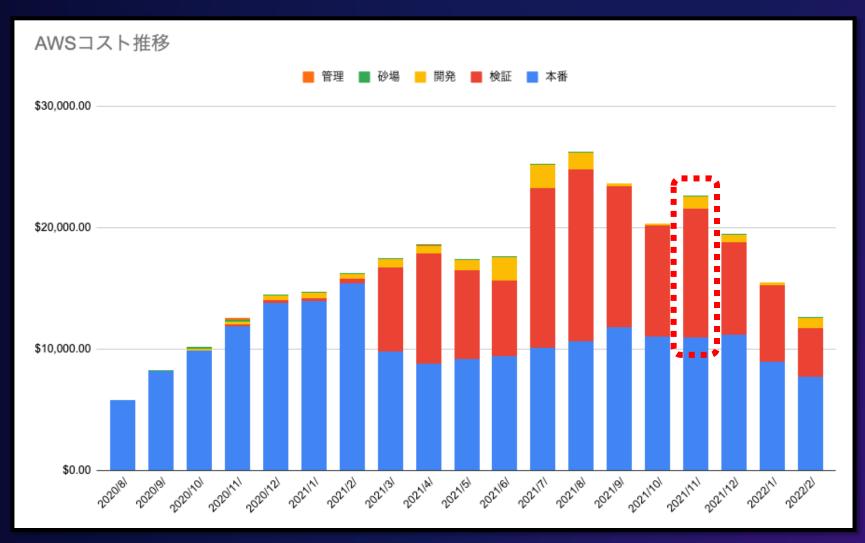
担当者復帰後の対応

自動起動停止の再設定と網羅性の確認。
インスタンスを作成されたら気づけるように監視設定

Amazon EventBridge にて、新しいAmazon RDS/ Amazon EC2が起動されたらslack通知



コスト推移 Casaの場合





検証コスト増大理由

Amazon Elastic Container Service (Amazon ECS)

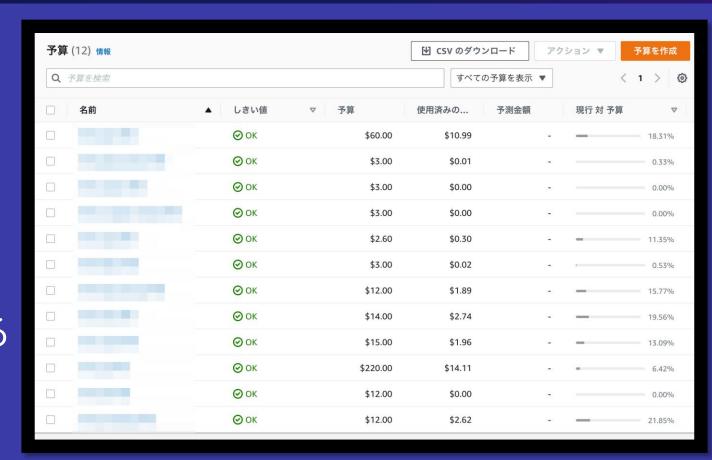
タスクスケジューラ作成で設定ミスがあり、 終了しないタスクが日に3件増大し続け、 費用が上がり続けていた。



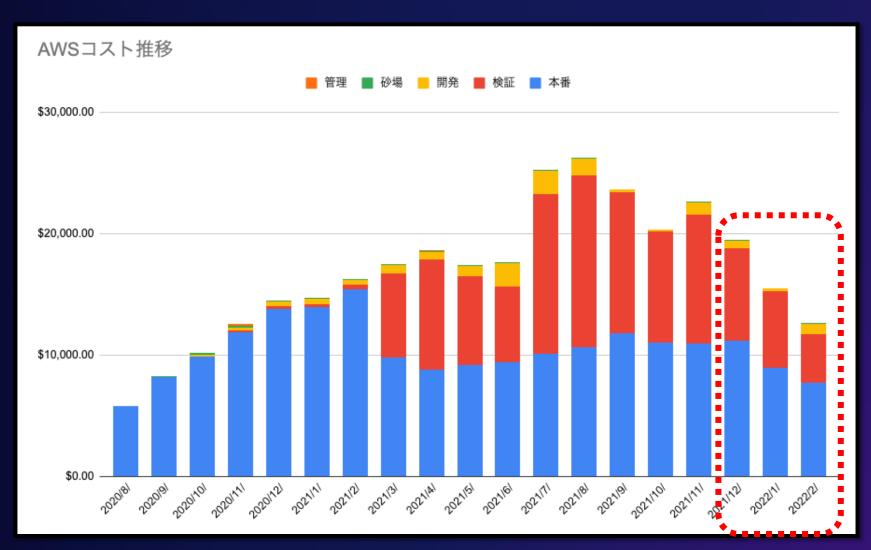
対応

問題に気付くまで2週間程度かかったため、月次でのチェックを見直し日時で各サービスの予算を設定して

AWS Budgets にて検知できるようにした。



コスト推移 Casaの場合

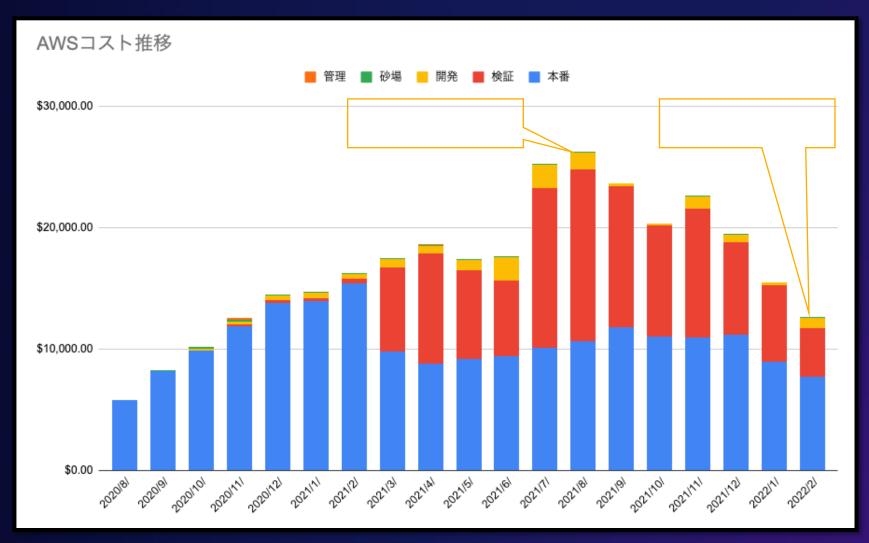




コスト最適化に向けてさらにやったこと

- 1. 本番環境次期基幹システム構成の見直し (hotstandbyをbackup-recoveryへ)
- 2. 増大するバックアップ用 Amazon S3 bucketについて Standard からGlacier deep archiveへのLifeCycle設定
- 3. RI 購入以外のインスタンス(本番・検証)について自動起動停止 ではなく手動起動手動停止・夜間強制停止へ変更
- 4. 大きすぎる Amazon RDS ストレージの利用状況を確認してサイズダウン

コスト推移 Casaの場合





まとめ

オンプレではなくAWSにしたことで全体のコストが下がった

AWS サービスに習熟することは楽しい

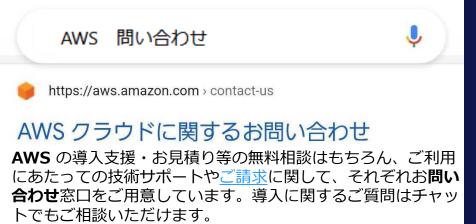
AWSのセキュリティ周りをうまく運用してレベルアップできた

他社のインフラも AWS が多くなっており、接続がより容易に



AWS 導入支援お問い合わせ窓口

https://aws.amazon.com/jp/contact-us/





Webサイト、Chat(平日9:00-17:00)にて導入 支援・お見積り・パートナー紹介のご相談可能

担当者より詳しくお電話等で詳しくヒアリングさせて頂き、個別のご提案をさせて頂きます

リモートにて無料でご相談いただけます



Thank you!

藤井 竜志

株式会社Casa IT戦略部 企画課 SRE担当課長 田邊亘

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 広域事業統括本部 アカウントマネージャー

